 鳥羽商船高等専門学校			開講年度 平成29年度 (2017年度)		授業科目 制御情報工学特別講義 2			
	礎情報							
科目番号	1	1056		科目区分	専門/選	· 択		
授業形態		講義		単位の種別と単位数				
開設学科 制御情報工学				対象学年	5			
開設期		集中	X	週時間数				
数科書/		自作テキ	=7 K	KEPY ILLIAN				
担当教員		中井一						
到達日		TT 2	×					
1. プリ 2. 基板 3. 作成	リント基板用 パターンの むした回路の	動作チェック	を使用した電気・電子回路パターンデー・エッチング処理ができる フ、不具合の修正ができる プリークに取り組んでいくことができる					
レーブ	リック			_				
			理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベル	ルの目安 未到達レベルの目安			
評価項目	11		プリント基板用CADソフトを使用 した電気・電子回路パターンデー タを作成できる	指導教員の指導の下、プリント基 板用CADソフトを使用した電気・ 電子回路パターンデータを作成で きる		プリント基板用CADソフトを使用 した電気・電子回路パターンデー タを作成できない		
平価項目	12		基板パターンの露光・現像・エッチング処理ができる	指導教員の指導の下、基板パター ンの露光・現像・エッチング処理 ができる		基板パターンの露光・現像・エッチング処理ができない		
評価項目	13		作成した回路の動作チェック、不 具合の修正ができる	指導教員の指導の下、作成した回 路の動作チェック、不具合の修正 ができる		作成した回路の動作チェック、不 具合の修正ができない		
評価項目	14		技術者集団として、各自の役割を 明確にすることで効率的にグルー プワークに取り組んでいくことが できる	技術者集団として、グループワークに取り組んでいくことができる		技術者集団として、グループワー クに取り組んでいくことができな い		
 学科の	到達目標	項目との関		•		•		
	<u> (B3)</u>							
教育方								
	四寸	領畄ナン団		ション・ション・ション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・ハエングにト	スプリント其板作制と同敗の宝装		
既要		成果物の	i気電子凹路の作器を通じて、凹路エデ)動作チェック方法を学ぶ。	1.7 CV/凹崎設計、土	-ツァンソによ	るノフノト空似下表に凹陷の天表、		
授業の追	め方・方法	課題の回		のメンバーと協力して	取り組むこと			
注意点		・ 作業 ・ 作業 ・ 電気 ・ コン	には作業服を着用し,身の回りの整理 美中は,担当教員の注意をよく聞き,教 え・電子系科目の基礎的事項に対する知 レピュータの基本的な手法を理解してい	整頓に努めること 員の指導のもとで作業 識を有していること あこと	を行うこと			
授業計	画							
<u> </u>	7	週	授業内容	调。	 ごとの到達目標	5		
		1週	ガイダンス		回路パターン設計とは何か説明できる			
		2週	Eagleの概要説明、インストール		Eagleのインストールと基本設定ができる			
	1stQ	3週	Eagleの使用方法説明		Eagleの使用方法の概略を説明できる			
		4週	Eagleによる回路図の作成		Eagleを用いて回路図の作成ができる			
		5週	Eagleによる基板パターンの作成		Eagleを用いて基板パターンの作成ができる			
		6週	基板パターンの印刷		作成した基板パターンの印刷ができる			
		7週	基板パターンの感光基板への焼き付け	基本	基板パターンの感光基板への焼き付けができる			
前期		8週	感光基板の現像	感	感光基板の現像ができる			
		9週	感光基板のエッチング	感为	感光基板のエッチング処理ができる			
		10週	基板の穴あけ処理1	基相	基板への素子用穴をあけることができる			
		11週	基板の穴あけ処理 2	基相	基板へのIC用穴をあけることができる			
	2ndQ	12週	はんだ付け処理	基格	基板への素子のはんだ付けができる			
		13週	動作チェック	マノ	マルチメータ、オシロスコープなどを使用して回路			
					正常に動作するかチェックできる			
		14週	不具合修正		谷の不具合を見	つけ、修正、再チェックできる		
		15週	レポート作成					
		16週						
後期	3rdQ	1週						
		2週						
		3週						
		4週						
		5週						
		6週						
		7週						
	4thQ	8週						
		9週						
		10週						
		11调						

11週

	12週											
	13週											
	14週											
	15週											
	16週											
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標												
分類	分野	学習内容の到達目標				到達レ	ベル 授業週					
評価割合												
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計					
総合評価割合	0	0	0	20	80	0	100					
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0					
専門的能力	0	0	0	10	80	0	90					
分野横断的能力	0	0	0	10	0	0	10					